機器導入ガイド

日本語

# Magnus 400 / Magnus 400 Quantum

731-00352A-JA

www.creo.com

# 著作権

Copyright © 2005 Creo Inc. All rights reserved.Creo 文字商標、Creo ロゴ、および本ドキュメントで参照されている Creo の製品とサービスの名前は、Creo, Inc. の商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe Illustrator、Distiller、Photoshop、PostScript、および PageMaker は、Adobe Systems, Inc. の商標です。Apple、iMac、Power Macintosh、AppleShare、AppleTalk、TrueType、ImageWriter および LaserWriter は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標で、米国およびその他の国で登録されています。PANTONE、Hexachrome、PANTONE Hexachrome、および PANTONE MATCHING SYSTEM は Pantone, Inc. に属します。PEARL、PEARLsetter、PEARLhdp、PEARLdry、および PEARLgold は Presstek, Inc. の登録商標です。XEROX®、The Document Company®、および digital X® は XEROX CORPORATION の商標です。その他の銘柄または製品名は、各所有者の商標または登録商標です。

Creo Inc. の書面による明示的な許可なくして、本ドキュメントのすべてまたは一部を複製、頒布、出版、変更、または組み込むことはできません。本ドキュメントの複製、頒布、出版、変更、または組み込みが許可されている場合は、著者帰属、商標凡例、または著作権表示を変更または削除することはできません。Creo Inc. の書面による明示的な許可なくして、電子的、機械的、複写、記録、またはその他のいかなる形式や方法でも、本ドキュメントのすべてまたは一部を複製、検索システムに格納、出版、商取引の開発を目的とした使用、または伝送することはできません。本ドキュメントは、Adobe Systems Incorporated の PDF（Portable Document Format）形式によっても頒布されています。お客様は、社内使用を目的として PDF ファイルから本ドキュメントを複製することができます。PDF ファイルからコピーを作成する場合は、ドキュメント全体を複製する必要があります。

Creo, Inc.
3700 Gilmore Way
Burnaby, B.C., Canada
V5G 4M1
電話：+1.604.451.2700
FAX： +1.604.437.9891
http://www.creo.com

ドキュメント番号 731-00352A-JA
最終更新日：２００５ 年８ 月

# 目次


Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum 機器導入ガイド 1

はじめに ... 1
必要な道具 ... 2
アンチウィルス ... 2

機器の概要 3

オプション ... 4
寸法と重量 ... 4
ケーブル、コネクタ、およびソケット ... 5

設置場所の条件 7

設置面積と作業範囲 ... 7
デブリス キャビネット ... 7
環境条件 ... 8
床面の条件 ... 8
電気的条件 ... 9
電力特性 ... 9
熱の放出 ... 10
電源電圧と周波数 ... 10
電源系統の障害 ... 10
アース ... 10
圧縮空気の供給 ... 12
エア サプライの品質評価手順 ... 13
空気清浄 ... 13
静電気 ... 13
湿度 ... 14
紫外線 ... 14
空調 ... 14
換気 ... 15
電話回線 ... 16
ネットワーク ... 16
メディアと自動現像機 ... 16
プレート ... 16
プレートの見当 ... 17

輸送と配送 18

責任範囲 ... 18
フォークリフト ... 18
ドアおよび通路 ... 18
輸送時の梱包 ... 19

付録 A: 排気に関する情報 21

付録 B: Site Inspection Checklist 23

# Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum 機器導入ガイド

## はじめに

製品をお使いいただく前に、まずこのガイドをお読みください。このガイドは、**Magnus ™ 400 ／ Magnus 400 Quantum** の設置場所を準備する際のガイドラインを示すものです。

設置場所がすべての条件を満たしているか、Creo サービス エンジニアが確認のお手伝いをいたします。機器に適した環境をご用意いただくことにより、導入日程の遅れや導入後の問題を未然に防ぐことができます。

このガイドでは、次の項目について説明します。

- 出力機の環境設定
- 床面積の条件
- 出力機の寸法
- 重量の条件
- 電気系統の条件
- デブリス システムの条件
- 環境条件
- 換気条件
- ネットワークとモデムの条件
- 自動現像機の仕様

Creo サービス エンジニアと共に、付録 B の「Site Inspection Checklist」に情報を記入してください。

## 必要な道具

- エア サプライ ゲージ（部品番号 92-0373A）— 設置場所の圧縮空気の圧力および流量をチェックするために使用します。13 ページの「エア サプライの品質評価手順」を参照してください。
- フロア レベル ゲージ（部品番号 92-0373A）— 設置場所の圧縮空気の圧力および流量をチェックするために使用します。13 ページの「エア サプライの品質評価手順」を参照してください。
- 巻尺 — 15 m（50 フィート）

## アンチウィルス



**注意：**Creo では、Symantec (Norton) Antivirus Corporate Edition (CE) をサポートし、お客様がこの製品の最新バージョンを購入されることをお勧めしています。このソフトウェアは Creo CTP システムの各コンピュータにインストールする必要があります。Creo では、Symantec アンチウィルス ソフトウェアの販売、インストール、および直接のサポートは行っておりません。お客様には、お近くの販売店で購入されることをお勧めしています。アンチウィルスに関する権利放棄書に署名され、Creo に返送されたお客様には、インストールの手順をご説明します。アンチウィルスに関する権利放棄書を入手するするには、eCentral にログオンして、[**Self Support**]、[**Product Documentation**] の順に選択し、検索条件に「Antivirus」と入力します。

インストールの詳細については、eCentral で「Installing Norton Antivirus（Norton アンチウィルスのインストール）」マニュアルを参照してください。

# 機器の概要



出力機は、次の標準コンポーネントから構成されています。

- プレート記録出力デバイス
- デブリス システム[1]

1. デブリス システムは、露光されたメディアから塵を除去するための、バキューム ポンプおよびフィルタ システムから構成されています。UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。

## オプション

Magnus 400 には、次のオプションがあります。

- マルチ カセット ユニット（MCU）
- シングル カセット ユニット（SCU）
- Xpose
- 非化学反応型プレート

## 寸法と重量

表 1 に、Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum コンポーネントの最大寸法および重量を示します。寸法は、Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum システムにパネルを取り付けた状態で正面から測定したものです。幅とは、X 軸方向の寸法を示します。奥行とは、Y 軸方向の寸法を示します。

輸送時の梱包の寸法については、19 ページの表 6 を参照してください。

表 1：Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum デバイスの寸法および重量

| デバイス | 幅 | 長さ | 高さ | 重量 |
|---|---|---|---|---|
| ベース ユニット | 1760 mm<br>（39.37 インチ） | 1450 mm<br>（57.09 インチ）<br>［ローディング トレイを含む］ | 1350 mm<br>（53.15 インチ） | 750 kg<br>（1650 ポンド） |
| **ローディング トレイ** | | 450 mm<br>（17.72 インチ） | | |
| デブリス キャビネット | UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。 | | | |
| ワークステーション | 構成により異なる | | | |
| **オプション機器** | | | | |
| MCU ／ SCU | 1220 mm<br>（48 インチ） | 1600 mm<br>（63 インチ） | 1350 mm<br>（53.15 インチ） | 650 kg<br>（1430 ポンド） |

## ケーブル、コネクタ、およびソケット

表 2 ～ 4 に、出力機に付属するケーブル、および必要なケーブルとコネクタを示します。また、6 ページの表 5 に、電源および給排気の接続について示します。



**注意：**Creo では、コネクタをお付けしていません。

表 2：ケーブルおよび接続 — 北米

| ケーブル | 付属品 | お客様が用意[a] |
|---|---|---|
| 出力機用主電源 | はい | |
| ワークステーション用電源 | はい | |
| デブリス キャビネット用電源 | UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。 | |
| 電話回線 | モデムおよびシリアル ケーブル<br>モデム用電源は UPS に接続可 | 専用電話回線およびモデム接続用 RJ-11 ケーブル（ワークステーションに十分届く長さであること） |

a. 入力電圧の許容誤差は +6% ～ -10% です。電源周波数の仕様は 50/60 Hz ±1.5% です。分岐サーキットにはトリップ時間遅延機能を持つサーキット ブレーカを設置し、インラッシュ電流による過敏なトリップを防止してください。詳細については、9 ページの「電気的条件」を参照してください。

表 3：ケーブルおよび接続 — ヨーロッパ、オーストラリア、東南アジア

| ケーブル | 付属品 | お客様が用意[a] |
|---|---|---|
| 出力機用主電源 | IEC320 Type C20 機器プラグ | 単相 16 A 200 ～ 240 V 専用分岐サーキット（IEC 309 16 A ソケット付） |
| ワークステーション用電源 | IEC320 Type C14 プラグ | IEC320 Type C13 コネクタ（8 A ケーブル付）<br>単相 8 A 200 ～ 240 V 専用分岐サーキット |
| デブリス キャビネット用電源 | UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。 | |
| 電話回線 | モデム用シリアル ケーブル | モデム、専用電話回線、およびワークステーションに十分届く長さの電話線個別の AC 電源も必要（UPS には IEC Type 320 ソケットのみ付属） |

a. 入力電圧の許容誤差は +6% ～ -10% です。電源周波数の仕様は 50/60 Hz ± 1.5% です。分岐サーキットにはトリップ時間遅延機能を持つサーキット ブレーカを設置し、インラッシュ電流による過敏なトリップを防止してください。詳細については、9 ページの「電気的条件」を参照してください。

表4：ケーブルおよび接続 — 日本

| ケーブル | 付属品 | お客様が用意[a] |
|---|---|---|
| 出力機用主電源<br>（シングル カセット ユニットまたはマルチ カセット ユニットに接続） | IEC320 Type C20 機器プラグ<br>2.5 m（8.2 フィート）電源ケーブル（機器側に IEC 320 Type C19 コネクタ、電源側に L6-20P コネクタ付）<br>L6-20R ソケット | 単相 20 A 200 V 専用分岐サーキット（L6-20R ソケット付） |
| ワークステーション用電源 | 2.5 m（8.2 フィート）電源ケーブル（5-15P コネクタ付） | 5-15R ソケットおよび単相 100V 15A 専用分岐サーキット |
| デブリス キャビネット用電源 | UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。 | |
| 電話回線 | モデム用シリアル ケーブル | モデム、専用電話回線、およびワークステーションに十分届く長さの電話線個別の AC 電源も必要（UPS には 5-15R ソケットのみ付属） |

a. 入力電圧の許容誤差は +6% ～ -10% です。電源周波数の仕様は 50/60 Hz ±1.5% です。分岐サーキットにはトリップ時間遅延機能を持つサーキット ブレーカを設置し、インラッシュ電流による過敏なトリップを防止してください。詳細は、9 ページの「電気的条件」を参照してください。

表5：給排気およびネットワーク接続

| その他の接続 | 付属品 | お客様が用意[a] |
|---|---|---|
| ネットワーク接続<br>（ワークフローとの接続用） | イーサネット：<br>100 Base-T（RJ-45）<br>FDDI：Duplex SC | ネットワーク接続およびワークステーションに十分届く長さのケーブル |
| 作業用エア サプライ（専用供給を推奨 — 12 ページの「圧縮空気の供給」を参照） | 出力機に 0.5 インチ NPT メス型コネクタを付属 | 0.75 インチ ID min. フレキシブル エアホース（Magnus 400／Magnus 400 Quantum 側に 0.5 インチ NPT コネクタ付）<br>エアホースの容量は 90 psi で 20 SCFM 以上<br>エアホースはできるだけ短くし、つぶれたりよじれたりしないようにします。エアホースが 6.1 m（20 フィート）以上となる場合、ID 値の大きなホースを使用してください。 |

a. エア サプライの位置については、7 ページの「設置面積と作業範囲」を参照してください。詳細については、12 ページの「圧縮空気の供給」および 16 ページの「ネットワーク」を参照してください。

# 設置場所の条件

## 設置面積と作業範囲

お使いの Magnus 400 の構成での推奨作業範囲および寸法については、サポート センターにお問い合わせの上 Tech Planet を参照してください。

出力機の前面に 1200 mm（47.24 インチ）以上、および両側に 1000 mm（39.37 インチ）以上の隙間を確保し、オペレータが機器を操作できるようにします。

出力機の近くに緊急用のメディア、ディスク、書類などを置く場所を用意します。

## デブリス キャビネット

一部の出力メディア（プレートまたはフィルム）では、イメージング処理中に排出物が発生する場合があります。Creo の出力機には、ユニバーサル デブリス キャビネット（UDRC）などのデブリス システムが付属またはアップグレード用オプションとして用意されています。このデブリス システムには、上部の集塵ノズルおよびフィルタ ユニットが含まれています。

**警告：**微粒子やガスなどの排出物が正しくろ過されない場合は、健康に害を及ぼす可能性があります。お使いのメディアに関連する排出浮遊物の一覧については、メディアの MSDS を参照するか、メーカーまたは代理店に直接お問い合わせください。

デブリス システムは排出物を抽出し、ろ過するために設計されています。そのため、このシステムを使用すると作業環境衛生の改善、イメージング品質の均一化、およびイメージング デバイスの全般的な信頼性とクリーン性の向上に役立ちます。一部の種類のメディアでは、一般的に微粒子およびガスの両方が排出されます。その他の種類のメディアでは、特定条件でのイメージング中に多量の微粒子を排出する場合があります。

**警告：**フィルタは排出物に対して完全な効果があるわけではありませんので、適切な外気との換気で効果を補う必要があります。適切な換気を怠ると、適用される法的規制を超える排出浮遊物にさらされる場合があり、不快感や病気、怪我、または身体障害の原因となる可能性があります。

UDRC の構成には、特定の認定メディアの種類に合わせたさまざまなフィルタ オプションが含まれる場合があります。作業環境でのシステム構成は、通常、Creo の提案書、販売契約書、注文書、製品仕様書、または同等の文書で指定されます。

キャビネットは、ケーブルやホースの届く範囲に設置する必要があります。

デブリス キャビネットの詳細については、UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。

## 環境条件

システムは、できる限り清潔なプリプレス環境に設置してください。デバイスをプレスルーム環境に設置することはお勧めしません。

Magnus 400／Magnus 400 Quantum デバイスのオペレーティング環境は、次の条件を満たしている必要があります。

温度　20 ～ 25 °C（68 ～ 77°F）

湿度　55% ± 5% RH（結露しないこと）



**注意：**一部の種類のメディアでは、Magnus 400／Magnus 400 Quantum システムのオペレーティング環境が制限される場合があります。プレートの操作および保管の際の推奨温度および湿度の範囲については、メディアのメーカーにお問い合わせください。

UDRC のオペレーティング環境については、UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。

## 床面の条件

床面は水平で、激しい振動の影響を受けない場所である必要があります。作業環境が交通量の多い道路や線路に近い場合や、工業地域にある場合、激しい振動が床からデバイスに伝わる可能性があります。

## 電気的条件

次のコンポーネントに使用する専用分岐サーキットは、同じ AC 電源パネルから供給し、両方の分岐サーキットが同じ接地電位にあるようにします。

- 出力機用主電源
- ワークステーション用主電源

図 1 に、出力機および周辺機器で使用するソケットの構成を示します。

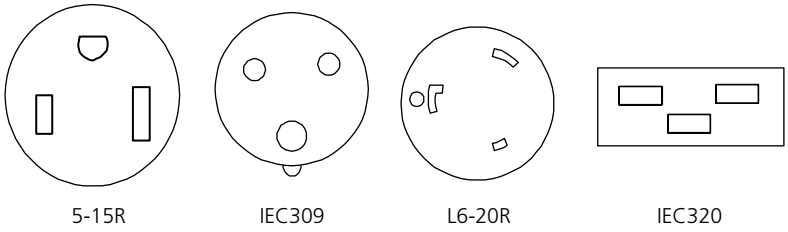



図 1：出力機で使用するソケット

## 電力特性

出力機を設置する前に、電源監視装置を設置して、電力特性を 1 週間測定してください。[1] 設置場所の電力特性が Creo の仕様（+6%/-10%）を満たしていない場合、3000 VA 用のライン コンディショナーを購入して Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum の回路に設置してください。

停電や電圧低下など、作業環境の電力特性に不安がある場合は、無停電電源（UPS）装置を販売代理店から直接ご購入いただくことができます。UPS は、出力機を正常かつ完全にシャットダウンできるように設計されています。これに対して、ライン コンディショナーは、電力特性が Magnus の仕様を満たしていない場合でも、一定期間、出力機が動作できるように設計されています。

UPS の仕様については、販売店にお問い合わせください。

### 特別な注意

ワークステーションの電源ケーブルのプラグは、各出力機に接続するためのものです。このため、分岐サーキット用ソケットは、ワークステーションの近くで、容易に手が届く場所に設置する必要があります。

1. Creo アメリカ支社では、ニュー ハンプシャー州マンチェスターの Re Monitoring Services 社と契約し、NAFTA（北大西洋自由貿易地域）での作業環境の電力／環境調査を依頼し、電圧、電流、温度、湿度、塵埃、および空気圧の監視サービスを実施しています。Rx Monitoring Services では、最大 10 日間、作業環境に機器を設置して調査します。この機器を監視した結果は、電子メールで報告されます。北米地域以外のお客様は、製品サポート担当者にお問い合わせください。

## 熱の放出

出力機自体から放出される熱量は、公称で 22,250-26,250 BTU/ 時間です。

UDRC の熱放出については、UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。

## 電源電圧と周波数

作業環境の電源電圧は、Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum の定格電圧である 200 ～ 240 V、または 180 ～ 254 V（+6%/-10%）である必要があります。電源周波数は 50/60 Hz ± 1.5% です。

作業環境では、専門技術者が出力機に電源を供給するためのコンセントを正しく設置する必要があります。出力機の電源には、ワークステーションと異なる回路を使用する必要があります。所定の許容誤差での入力電圧を得るには、バランスのとれた電力供給（L1-G=L2-G、または L1-G=L1-N）が必要です。

機器の高圧漏れ電流に対応するため、電源コネクタには、北米ではロック機構付きのものを、またヨーロッパでは Industrial Type B を使用する必要があります。電源周波数は 50/60Hz ± 1.5% です。eCentral で『*Erratic performance of platesetter - Uninterupptable power supply (UPS)/power conditioner requirement*（プレートセッターの誤動作 - 無停電電源（UPS）／パワー コンディショナーの条件）』マニュアルを参照してください。

## 電源系統の障害

コンピュータ システムを正常に動作させるには、ノイズの少ない AC 電力が不可欠です。オフィスや工場の機械・機器によく見られる照明、断線、スイッチ ON/OFF は、供給電圧のピーク値をはるかに上回るライン過電流を発生させることがあります。このようなマイクロ秒のパルスを減衰しなければ、システムが一時的とはいえ使用不能になりかねません。コンピュータの電源ケーブルは、電気的ノイズが発生する電源ケーブルから離して配線する必要があります。電源系統の障害がコンピュータの動作に影響を与えている場合、電力安定器の使用を強くお勧めします。

電圧降下の限界は、公称電圧の 30%、最大 10 ms です。電源系統の過渡応答の限界は 1.0 kV です。

## アース

設置場所で 60 Hz の電源を使用する場合は、AWG#1 中実銅線で建物の主電力接地点に接続した 208 Vac（各 2 相 120 Vac ）およびアースが必要です。

設置場所で 50 Hz の電源を使用する場合は、$40^2$ mm 中実銅線 （直径 7 mm）で建物の主電源接地点に接続した 380 Vac アースが必要です。

プレートセッターおよび通信対象の装置すべてに対してアースの条件を満たし、操作時に問題が発生しないようにしてください。

**アース接続には以下のものが必要です：**

- 位相導線と同寸以上の絶縁アース ワイヤー。
- 2 Ohms 未満のアース インピーダンス。
- 一点かつ専用のアース。
- 電力安定器を使用している場合は、位相ワイヤーを使用し、銅線アース ワイヤーの一方が建物のメイン サービス パネルから供給されるようにしてください。どちらも同じ導管を通って、少なくとも位相ワイヤーと同じサイズでなければなりません。
- ニュートラルとアースを建物のメイン サービス パネルで一本化し、このポイントにおけるアースはインピーダンス 2 Ohms 以下とします。
- システム負荷（プレートセッター、ホストなど）とも絶縁アース コンセントを介して供給し、独立したアース、同寸のワイヤーのニュートラルおよび位相線を持つものとします。



**注意：**チェーン型のニュートラルとアースは使用できません。

## 圧縮空気の供給

標準の 1/4 インチ BSP ポート メス コンセント コネクタが必要です。このコネクタは、機器から 5 m 以内の壁に設置されている必要があります。

- **圧力 :** 最低 6 バール
- **エア品質 :** ISO 8573-1-CLASS4 に準拠

  **露点 :** 8 bar にて 3 °C（120 psi にて 37.4°F）

  **最大の塵埃 :** 15 µm（0.006 インチ）

  **固形汚染物の最大濃度 :** 8 mg/m³（0.000216 オンス / 立方ヤード）
- **油分の最大含有量 :** 5 mg/m³（0.000135 オンス / 立方ヤード）



**注意 :** ドライヤーから本機への送気ホースの温度は、3 ℃ 以上に維持してください。

- **最小限必要なエアフロー** :

| | Magnus 400 | Magnus 400 with MCU |
|---|---|---|
| **エアフロー** | 3 リットル / 秒 (6.4 CFM) | 7 リットル / 秒 (14.8 CFM) |
| **エア消費** | 24 リットル / 秒（3 分おきに 10 秒間） | 24 リットル / 秒（3 分おきに 10 秒間） |

コンプレッサのタイプによってエア タンクのサイズが異なります。以下の表はタンク サイズの予備情報です。

| コンプレッサのタイプ | | Magnus 400 ／ Magnus 400 with MCU |
|---|---|---|
| ピストン式（50% アップタイム） | 必要なエアフロー - l/s [SCFM] | 15 [31.8] |
| | 最大コンプレッサ圧力 - バール [psi] | 13 [188.5] |
| | タンク サイズ - リットル [ガロン ] | 200 [53] |
| スクロール式（80% up time） | 必要なエアフロー - l/s [SCFM] | 15 [31.8] |
| | 最大コンプレッサ圧力 バール [psi] | 13 [188.5] |
| | タンク サイズ - リットル [ガロン ] | 100 [26.5] |



**注意 :** この表の数値はガイドラインとして使用してください。タンク サイズは、設置の設定によって著しく異なる場合があります。適切なタンク サイズについては、コンプレッサのメーカーにご相談ください。

## エア サプライの品質評価手順

この手順は、作業環境のエア サプライが出力機の操作に適切かつ十分であることを確認するためのものです。出力機のエア サプライをテストするには、専用の測定ツール（92-0373A）が必要です。

1. 通常は出力機に接続するエア ホースまたはパイプの端末に、測定ツールを取り付けます。測定には、若干のアダプタおよびテフロン テープ 1 巻を用意する必要があります。
2. ツールのバルブを開きます。
3. 測定結果を 31 ページの表 に記録します。
4. このテストは十分な間隔を置いてあと 2 回繰り返し、他の出力機などによってエア サプライが弱められていないことを確認します。

テスト中に、ゲージが 90 psi を下回ることがないことを確認します。エア サプライがこの圧力以上を保つことができない場合、出力機の仕様を満たしていません。

## 空気清浄

空調システムには、10 ミクロンのほこりを 60% 取り除くことができるフィルタを備えている必要があります。

空気が清浄でないと、出力したプレートにピンホールが発生したり、機器が正しく動作しない場合があります。

IEC-721-3-3,7 に準拠

名前：機械的反応物質

クラス：3S2, 7S1

重要度：砂 30 mg/m^3

- 塵埃（浮遊）0.2 mg/m^3
- 塵埃（堆積）1.5 mg / (m^2 X h)

## 静電気

- プレートの静電気を少なくするために、湿度は 55 ± 5% とする必要があります。次の湿度を参照してください。
- Magnus 400 プレートセッターを設置する場所には、カーペットを使用しないようお勧めします。使用する場合は、静電気防止タイプのものを敷いてください。カーペットの厚さは 12 mm までとします。

## 湿度

プレートセッターの設置場所の湿度は 55% ± 5% とする必要があります。
設置場所の湿度条件を満たすには、工業用スチーム加湿器を使用することができます。

## 紫外線

Kodak DITP など、一部のプレートには紫外線の影響を受けやすいものがあります。そのようなプレートを使用する場合、または Magnus 400 プレートセッターが直接プレート スタッカーに接続されている場合は、適切な安全灯が必要です。

## 空調

プレートセッターおよびシステムの設置場所にあるその他のすべての装置が放熱できるようにし、さらに安全のために少なくとも 25% の余裕をとるには、十分な空調を行う必要があります。換気システムにより、室内全体の空気を 1 時間あたり 16 回循環させることが可能であることを確認してください。

本機の周囲の温度は、23 ℃ ± 2 ℃
(73.5°F ± 3°F) の一定温度に維持してください。

プレートセッターの空調条件については、次の表を参照してください（単位 BTU/時間）。

| | |
|---|---|
| プレートセッター | 12,000 ～ 16,000 BTU/ 時間 |
| ホスト | 2,500 BTU/ 時間 |
| デブリス システム | 4,800 BTU/ 時間 |
| その他 | 1,500 BTU/ 時間 |
| 余裕（上記の 25%） | 6,250 BTU/ 時間 |
| **合計** | **27,050 ～ 31,050 BTU/ 時間** |

#### 推奨事項

- システム ルームには、常に温度計と湿度計を中央に設置することが理想的です。
- また、湿度および温度の記録計を設置することを強くお勧めします。

## 換気

フィルタ システムはすべての排出物をろ過できるわけではありません（たとえば、一酸化炭素を Creo 製フィルタでろ過することはできません）。このため、外気との換気をデブリス システムと併用する必要があります。室外への排気口は、デブリス キャビネットおよび出力機にできる限り近い場所に設置する必要があります。

Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum デバイスを使用するには、1.1 $m^3$/ 分（40 cfm）[1] 以上の外気との換気が必要です。正しく換気を行うと、特定のメディアをイメージングする際に発生する排出物の蓄積が防止されます。[2]

外気との換気と、温度または湿度を調整するための室内空調とを混同しないでください。外気との換気は、室内空調のおよそ 10 ～ 30% と見積もることができます。適切な換気を施すには、3 ACH（Air Changes per Hour：1 時間あたりの換気回数）以上をお勧めします。

これらの推奨条件は、室内に出力機 1 台のみを設置する場合に適用されます。その他のイメージング機器、自動現像機、オーブン、HVAC システムなどを使用する場合、作業環境への排出物が増加する可能性があるため、外気との換気量を増やす必要があります。

Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum の設置による室内の排出物の量の調査、および労働安全衛生に関する地域、州、自治体、および国内の規制への準拠は、お客様の責任において行ってください。排出物の量が不明な場合は、産業衛生に関する専門家による室内空気環境調査をお客様から依頼してください。

1. デフォルト値です。一部のメディアでは換気量を多くする必要があります。特定のメディアに対する推奨値については、Creo 代理店から配布される CTP Media Imaging Performance Database を参照して、デフォルト値以外の指定がないか確認してください。
2. 特定のメディアをイメージングする際に排出される有害化合物に関する情報については、メディアのメーカーの製品安全データシート（MSDS）または同等の文書を参照してください。

## 電話回線

Creo ダイヤルイン サポートをご利用いただくため、他のデバイスとの共用ではない、ワークステーション専用の直通アナログ電話回線を用意してください。電話回線用コネクタについては、表 2 ～ 4 を参照してください。また、ダイヤルイン サポートの利用中に Creo カスタマ サービス担当者とお話しいただくため、出力機の近くに別の音声電話回線をご用意ください。



**注意：**出力機のリモート ダイヤルイン サポートをご利用いただくには、専用の直通ダイヤルイン電話回線が必要です。Creo がリモート サポートを行うことができるのは、他の機器と電話回線を共有していないコンピュータに対してのみです。

## ネットワーク

Magnus 400 デバイスのそれぞれには、次の 4 つの TCP/IP アドレスを設定する必要があります。

- ワークステーションから出力機にファイルを供給するための、ローカル エリア ネットワーク（LAN）接続用 × 1
- 出力機とワークステーション PC との接続用の連続した静的 TCP/IP アドレス × 3
  - PPP 接続のワークステーション側 × 1
  - PPP 接続の MCE（マスター コントロール）側 × 1
  - RAS（リモート アクセス サービス）接続用 × 1



**重要：**これらの 3 つのアドレスは、DHCP プール内のアドレスから削除しておく必要があります。

## メディアと自動現像機

自動現像機の仕様は様々で、設置環境で使用する機種によって異なります。詳細は各メーカーにお問い合わせください。

## プレート

- Magnus 400 プレートセッターは、波長 830 nm の赤外線に反応するサーマル プレートをサポートしています。
- プレートの保管に適した温度と湿度については、プレートのメーカーにお問い合わせください。
- サーマル プレート用の濃度計の詳細については、メーカーにお問い合わせください。

## プレートの見当

最適な状態で見当合わせを行うには、プレートの曲げとパンチングの機器が、出力機で使用する基準点に合うように設定されている必要があります。プレートの見当ポイントについては、図 2を参照してください。

印刷時に最適な状態でプレートの見当合わせを行うためには、お客様ご自身で必要条件を満たしてください。

Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum 出力機で使用するパンチングおよび曲げの機器の選択については、Creo 顧客サービス担当者にお問い合わせください。

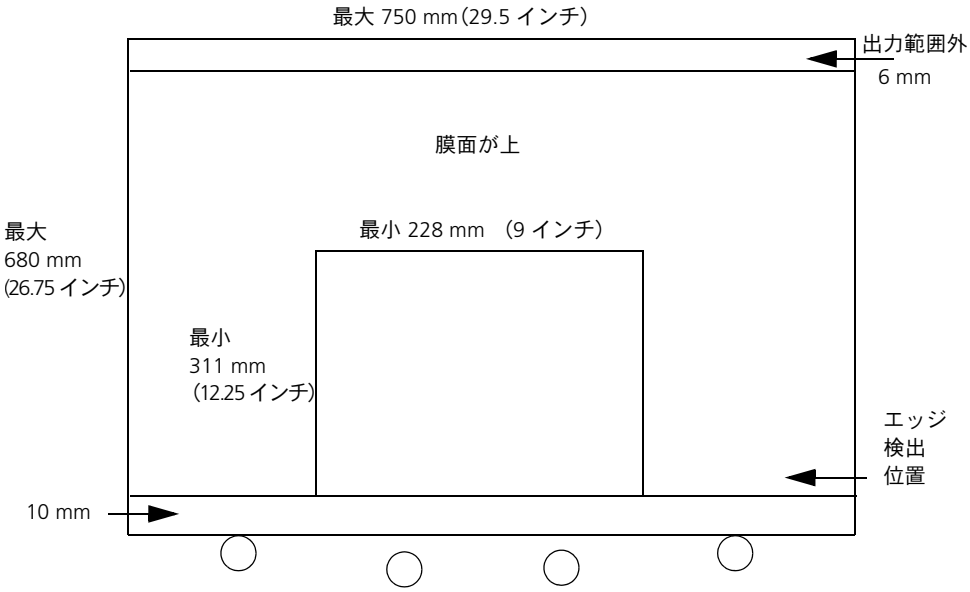



図 2：プレート見当ポイント

# 輸送と配送

## 責任範囲

Creo に配送指示を行う責任は、お客様にあります。すべての梱包を積み下ろし、設置場所に運ぶ責任はお客様にありますが、お客様は梱包を開かないでください。梱包の積み下ろしは専門業者に依頼されることをお勧めします。積み下ろしの際には、地上高 1.2 m（4 フィート）の搬入口が必要です。また、15.9 m（53 フィート）トレーラーを駐車できるスペースが必要です。

輸送用の梱包の開梱およびデバイスの設置は、Creo のエンジニアが行います。

## フォークリフト

機器の積み下ろし用に、1,365 kg（3,000 ポンド）以上の積載量のフォークリフトまたはクレーンをご用意ください。フォークの幅は 15 cm（6 インチ）以下、間隔は 51 cm（20 インチ）である必要があります。

## ドアおよび通路

搬入口から設置場所までのドアおよび通路には物を置かず、設置場所までパレット全体を移動できるようにしてください。設置場所までの経路図をご用意いただくことをお勧めします。梱包の最大寸法については、輸送時の梱包を参照してください。



**注意：**搬入口から設置場所までの経路を歩いてみてください。すべてのドア開口部、通路などの寸法を測り、コンポーネントを安全に移動するための十分な空間があるか確認してください。

## 輸送時の梱包

ご注文いただいたオプションによって異なりますが、出力機は、通常 1 ～ 3 個の梱包に分かれて配送されます。表 6 に、梱包ごとの寸法（長さ×幅×高さ）および重量を示します。

表6：梱包の寸法および重量

| 内容物 | 長さ | 幅 | 高さ | 重量 |
|---|---|---|---|---|
| Magnus 400 ／ Magnus 400 Quantum出力機 | 2065 mm（81.3 インチ） | 1145 mm（45.08 インチ） | 1600 mm（63 インチ） | 750 kg（1650 ポンド） |
| MCU | 1830 mm（72.05 インチ） | 1400 mm（55.12 インチ） | 1470 mm（57.87 インチ） | 650 kg（1430 ポンド） |
| ワークステーション | 構成により異なる | | | |
| デブリス キャビネット | UDRC の設置場所の準備と条件に関するドキュメント（Part Number 725-00089A）を参照してください。 | | | |

A

# 排気に関する情報

メディア（プレート／フィルム）によってイメージング中に排出物が発生する場合があります。ここでは、そのような排気に関する一般的な注意事項について記載します。特定のメディアに関する詳細については、メディア メーカーが提供するMSDS（製品安全データ シート）やマニュアル類をご参照ください。

印刷メディアをイメージングする際の副生成物には、アルデヒド（ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド）、酸化物（二酸化窒素、一酸化窒素、一酸化炭素）、揮発性有機化合物、オレフィン（ベンゼン、1,3-ブタジエン）、その他のガス状化合物（シアン化水素など）、および粒子状物質（ほこり）などが含まれる場合があります。このリストは包括的なものではなく、特定のメディアによっては、排出物の中にその他の化合物が存在する場合があります。

汚染を防ぎイメージングの信頼性を高めるために、認定されたメディアの使用に伴って、フィルタ ユニットを含むデブリス（破片）除去キャビネット（たとえばUDRC）を内蔵または外付けでCreo の出力機に搭載することがあります。フィルタ ユニットの仕様によって、埃のみを除去できるもの（例：UDRC - BP）や、埃だけでなくイメージング時の副生成物も除去できるもの（UDRC - LC）もあります。フィルタ ユニットのフィルタ交換を定期的に行うことが重要です。

ただし、すべての排出物をフィルタで効果的にろ過することはできません。Creo出力デバイスおよびフィルタ ユニットが設置された場所では、換気により外気を十分に取り入れる必要があります。換気割合の条件は、出力機の設置場所の準備と条件に関するドキュメント、またはその他の該当するドキュメントのいずれかに記載されています。

Creo の管理または認識外の要因が含まれるすべての作業環境において、各地区および国の就労者健康安全規定（空気中汚染物の許容濃度に関する条例を含む）の遵守を保証することはできません。その要因とは以下のようなことですが、これに限定されません。

- 設置した部屋の換気を十分にしない、または部屋の空気の循環が少ないため、その部屋の一部または全体の排気の密度が通常より高い。
- Creo が認定または事前に確認したメディアに出力する場合。特に、販売契約書、ユーザー契約書、発注書、サービス契約書、出力機の仕様書、またはその他文書に記載された、デブリス（破片除去）システムやフィルタ ユニットでの使用を認定されていないメディアを使用している。
- 製剤を変えたり、メディア メーカーが製造方法を認定後に変更したため、排気に変更がある（これにより予期していた排気とは成分が異なったり排気量が増える）。
- メディア メーカーによる潜在排気の調査が正しくないまたは完全でないため Creo に正しい情報が伝わっていない（これにより予期していた排気とは成分が異なったり排気量が増える）。
- 排気内の複数の成分の混合によって、累積または相乗作用が起こる（これにより予期していた排気とは成分が異なったり排気量が増える）。
- 出力システムと他の機器からの排気が混合し、就労者健康安全規定に準拠しない、または累積の効果により機器ごとの排気で予期されるより影響が大きい。
- 排気の成分に対する個人の刺激感応性の相違により、より大きな影響を受けることがある。
- 機器または安全排気システムの改造、誤用、または誤ったメンテナンス方法により、排気量が増える。
- ユーザー ガイド、警告や注意のラベル、機器導入ガイド、またはその他の Creo マニュアルの指示に従わないために過剰な排気レベルに達する。
- 就労者健康安全規定や産業衛生基準が改定され、当初は安全とされていたシステムが、改定後に基準を遵守していないことが判明した。

要因の多くは上記のようにお客様またはメディア メーカーの管理下にあるため、フィルタ ユニットの使用を含めたすべての出力システムの設置および動作環境の下、いかなるプレートを使用した場合においても、作業者および他者によって好ましくないまたは有害であるとされる出力時の排気が発生しないことを Creo では保証いたしかねます。CREO の保証および責任の範囲は、該当する販売契約または顧客契約の一般条項で示されるものに限定されます。この注意事項、設置場所の準備と条件に関するドキュメント、またはその他の同様なドキュメントのいずれも、特定の動作レベルを約束または保証するものではありません。また、この注意事項、設置場所の準備と条件に関するドキュメント、またはその他の同様なドキュメントのいずれも、何かを保証するものではありません。作業環境が就労者健康安全規定やその他のガイドラインを遵守しているかどうかは、お客様の責任において常にご確認ください。

B

# Site Inspection Checklist

Full completion of this checklist will greatly assist in building, delivering, and installing the Magnus 400/ Magnus 400 Quantum and all its accessories.

## Site Information

Company name: _____

Site address:

| |
|---|
| |

Shipping address:

| |
|---|
| |

## Contact Information

Contact name: _____

Position: _____

Telephone/fax: _____

E-mail: _____

Prepress manager: _____

Maintenance manager: _____

Network manager: _____



**Note:** All operators must be capable of running a personal computer with a Microsoft® Windows® operating system. If there are more than four operators to be trained, an extra day will be required after the installation.

## Machine Usage

Number of shifts per day: _____

Shift 1 hours: _____

Shift 2 hours: _____

Shift 3 hours: _____

Shift 4 hours: _____

## Media Supported

List all plate types and sizes to be used for each device.

Measurements are in:

☐ mm ☐ in.

| Media type[a, b] | Plate size | Average # of plates per day | Average length of press run | Type of work (4-color; spot color; halftones; Staccato®; text only) |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

a. Creo-approved media only. Imaging speed can be affected if media sensitivity or processing is inconsistent with Creo's qualification testing. See your Creo representative for specific media information.

b. Some plates may restrict the operating environment of the system. Consult the plate manufacturer for their recommended temperature and humidity ranges for plate operation and storage.

Is a plate punch to be used?

☐ Yes ☐ No

Punch name and model: _____

Installation date: _____

Comments on punch condition:

Is a plate bender to be used?

☐ Yes ☐ No

Plate bender name and model: _____

Are the registration points of the plate bender and punch the same as those of the device?

☐ Yes ☐ No

Comments:

## Press(es) Supported

Press name and model: _____

## Processor Supported

Processor name and model: _____

Delivery date: _____

Has the customer met the power and plumbing requirements for the processor?

☐ Yes ☐ No

Comments:

## Other Creo Equipment On Site

Are any other Creo products already installed?

☐ Yes ☐ No

Comments:

Will Creo be installing other new equipment during the installation of the Magnus 400/ Magnus 400 Quantum?

☐ Yes ☐ No

| If yes, what will be installed? | When? | Who at Creo is doing the install? |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

## Configuration

Which autoloader options were ordered?

☐ Single-cassette unit ☐ Multiple-cassette unit

Extra cassettes ordered? (SCU only) ☐ Yes ☐ No

If yes, how many? _____

Cassette will be docked on the ☐ Left ☐ Right

## Site Requirements



**Note:** Install the device in a clean prepress area.

1. Is there sufficient area for the device? Measure the available space at the site location.

   ☐ Yes ☐ No

   Comments:

2. Is the working area free from support beams or other obstacles?

   ☐ Yes ☐ No

   Comments:

3. Is the customer aware that they are responsible for transport of shipping crates from their shipping dock to the installation area?

   ☐ Yes ☐ No

4. Does the forklift to be used meet requirements? (See 18 ページの「フォークリフト」.)

   ☐ Yes ☐ No

5. Do the doors and hallways between the shipping dock and the installation have sufficient area to allow passage of the shipping crates? (See 18 ページの「ドアおよび通路」.)

☐ Yes ☐ No

Comments:

6. Can the receiving area accommodate a typical air ride truck—that is, does it have dock level? (See 18 ページの「輸送と配送」.)

☐ Yes ☐ No

Comments:

7. Will the room's temperature control system be able to handle the heat load generated by the device and the processor line? (See 10 ページの「熱の放出」.)

☐ Yes ☐ No

Comments:

8. Will the room's humidity control system be able to handle the moisture load generated by the processor line?

☐ Yes ☐ No

Comments:

9. Is the installation area flat to the required specification? (See 8 ページの「床面の条件」.)

☐ Yes ☐ No

Comments:

10. Does the floor meet the maximum peak loading specification? (See 8 ページの「床面の条件」.)

☐ Yes ☐ No

Comments:

11. What are the AC mains voltages?

AC mains voltage for workstation: _____

AC mains voltage for device: _____

12. Is power conditioning required?

☐ Yes ☐ No

If yes, has a line conditioner been ordered?

☐ Yes ☐ No

13. Is UPS required?

☐ Yes ☐ No

If yes, has the UPS been ordered?

☐ Yes ☐ No

14. Is a 20 A service (16 A in Europe) with a slow-blow fuse or breaker installed, and a dedicated ground for the device?

☐ Yes ☐ No

Comments:

15. Is the AC service for the workstation installed and originating from the same supply panel as the device AC service?

☐ Yes ☐ No

Comments:

16. Does the air supply flow (tested using air supply gauge 92-0373A) meet specifications? (See the 13 ページの「エア サプライの品質評価手順」.)

☐ Yes ☐ No

Record the test results in the following table.

**Air supply qualification test results**

Part number of measurement tool: _____

| First Test | |
|---|---|
| Time on | Pressure |
| 10 Sec | |
| 20 Sec | |
| 30 Sec | |
| 40 Sec | |
| 50 Sec | |
| 60 Sec | |

| Second Test | |
|---|---|
| Time on | Pressure |
| 10 Sec | |
| 20 Sec | |
| 30 Sec | |
| 40 Sec | |
| 50 Sec | |
| 60 Sec | |

| Third Test | |
|---|---|
| Time on | Pressure |
| 10 Sec | |
| 20 Sec | |
| 30 Sec | |
| 40 Sec | |
| 50 Sec | |
| 60 Sec | |

17. Is the air supply filtered and dried as per specification? (See 12 ページの「圧縮空気の供給」.).

☐ Yes ☐ No ☐ Prefilter ordered

Comments:

18. Are the voice and data telephone lines installed?

☐ Yes ☐ No Modem number: _____

Comments:

19. What type of network connection is used?

_____

## Follow Up

Is follow-up required?

☐ No — The location described in this document meets all criteria for a timely and successful installation of the Magnus 400.

☐ Yes — Some follow-up is required to ensure that the site requirements are met **prior** to the installation of the device.

The outstanding items from the Site Requirements list are:

| |
|---|
| |

Name of customer contact: _____

Telephone/fax: _____

E-mail: _____

Date of next follow-up contact: _____

## Site Inspection Completed

The presite inspection was performed on _____ by a representative of Creo and witnessed by at least one representative of the customer.

Creo representative: _____

Signature: _____

☐ The Customer understands and hereby agrees to the requirements outlined in the *Universal Debris Removal Cabinet Site Preparations and Requirements* document (part number 725-00089A), including any appendix attached thereto, as acknowledged by the Customer's signature herein or, alternatively, by the customer's signature on a Creo Sales Agreement, Customer Agreement, Service Agreement, Order Form, or similar applicable document.

Customer representative: _____

Signature: _____